

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

1 はじめに

当協会は、平成元年4月に社団法人として発足し、平成23年6月からは公益法人制度改革により公益社団法人として再スタートし、平成29年4月に名称を現在の神奈川県産業資源循環協会に改称し、産業廃棄物の適正処理及び資源化の推進に関する諸事業を通し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るとともに資源循環を推進し、県民福祉の向上及び循環型社会づくりの促進に寄与している。

2 産業廃棄物処理業の状況

公益社団法人全国産業資源循環連合会（全産連）が実施している「産業廃棄物処理業景況動向調査」の景況判断では2020年4～6月期に東日本大震災後の水準まで悪化した後、5期連続で改善し景況感は新型コロナウイルス感染症拡大前の水準まで回復したが、2021年10～12月期から再び悪化に転じている。経営上の問題点としては、「修理、修繕費等の増加」、「従業員の不足」が年度を通し回答割合が高く、その他の記述回答の代表的な意見としては、「新型コロナウイルス感染症の影響」、「燃料価格の高騰」「RPF製造に必要な原料価格の高騰」などが挙げられている。

3 行政の取組み

国においては、2050年カーボンニュートラルの法定化を含む「改正地球温暖化対策推進法」を昨年5月に成立し、2030年までに脱炭素先行地域100カ所以上の創出を目指す「地域脱炭素ロードマップ」を6月に決定した。さらに、「プラスチック資源循環法」成立や「廃棄物・資源循環分野における2050年温室効果ガス排出実質ゼロに向けた中長期シナリオ（案）」の公表などにより、脱炭素社会・循環経済への移行に向けた取組みが進められている。

神奈川県においては、「神奈川県循環型社会づくり計画」に基づき「資源循環の推進」「適正処理の推進」「災害廃棄物対策」を施策の柱として、安心安全な適正処理を前提に、循環型社会形成への取組が進められている。

また、本年3月には、「神奈川県食品ロス削減推進計画」策定や「地球温暖化対策計画」の改定を行うなど、計画的に取組みが進められている。

4 協会の取組み

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、まん延防止等重点措置が2回（R3.4.20～9.30、R4.1.21～3.21）発出された。こうした中、当協会は、業界を取り巻く社会環境等を踏まえ、循環型社会づくりにおける重要な役割と地位を担い、適正処理と資源循環の更なる推進に向け、コンプライアンスの徹底、人材育成の推進、労働災害の防止、地球温暖化対策、災害廃棄物処理の支援などの事業を行政や関係団体と連携・協力して取り組むこととしてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためやむを得ず見送った事業もあるが、Webを活用する等工夫しながら実施した。

また、県が実施した新型コロナウイルス感染症宿泊療養施設対策や豚熱発生に係る防疫措置に積極的に協力するとともに、協会の財政健全化に向けた検討を開始した。

公益目的事業

1 産業廃棄物の適正処理のための法的事項、安全衛生等の普及啓発及び情報提供等による普及啓発

(1) 法定事項の遵守、コンプライアンス等の向上及び不法投棄・不適正処理の防止の普及啓発並びに調査研究に基づく普及啓発

ア 法定事項の遵守、コンプライアンスの向上の普及啓発

(ア) マニフェスト等の普及啓発事業

産業廃棄物の処理に係る法定事項である委託契約書、マニフェスト(産業廃棄物管理票)、帳簿を遵守・徹底し、適正処理のコンプライアンスを向上・徹底するため、委託契約書、マニフェスト等を頒布(567,200セット)しました。

また、新たにマニフェスト制度紹介資料「産業廃棄物管理票(マニフェスト制度)について」を作成、配布するとともに機関誌及びホームページに掲載し、制度の正しい理解と適正運用を促進しました。

さらに、排出事業者に対して産業廃棄物の処理責任及び管理票制度等を簡潔に説明するための啓発用資料を作成し、ホームページに掲載することにより適正処理を促進しました。

(イ) 産業廃棄物処理業者基本台帳整備・許可期限通知事業

産業廃棄物処理業の更新時の混乱による無許可営業を防止するため、更新期限の通知を行いました。(年2回実施)

通知文発送日	許可期限日範囲	発送件数
R3. 7. 1	R3. 11. 1~R4. 6. 30	131 社
R4. 3. 22	R4. 6. 1~R5. 1. 31	81 社

(ウ) 許可講習会等の実施協力事業

産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請者、処理業務従事者、実務者に対する講習会や検定試験の実施に協力し、法定の資格遵守を普及啓発しました。

a 許可講習会の試験〔(公財)日本産業廃棄物処理振興センター実施〕

講習会名・講習内容	開催日	受講者数	会場	
新規 許可講習会	収集・運搬課程	R3. 6. 23AM	73 名	かながわ労働プラザ (横浜市)
		R3. 8. 25AM	61 名	
		R3. 8. 26AM	65 名	
		R3. 8. 27AM	64 名	
		R3. 11. 10AM	70 名	
		R3. 11. 11AM	65 名	
		R4. 2. 15AM	66 名	
		R4. 2. 16AM	68 名	
	R4. 2. 9AM	67 名	関内新井ホール (横浜市)	
		R4. 2. 10AM		67 名
処分課程(収集・運搬課程と合同)	R3. 8. 24AM	31 名	かながわ労働プラザ (横浜市)	
	R4. 1. 26AM	39 名		
特別管理産業廃棄物収集運搬課程	R3. 6. 24AM	70 名		
	R4. 3. 16AM	65 名		
更新 許可講習会	収集・運搬課程 (特別管理産業廃棄物収集運搬課程)	R3. 6. 23PM	74 名	かながわ労働プラザ (横浜市)
		R3. 6. 24PM	74 名	
		R3. 8. 24PM	70 名	
		R3. 8. 25PM	71 名	
		R3. 9. 21PM	73 名	
		R3. 9. 22PM	75 名	
R3. 11. 25PM	70 名			

		R3. 11. 26PM	67名	
		R3. 12. 16PM	72名	
		R3. 12. 17PM	74名	
		R4. 3. 15PM	66名	
		R4. 3. 16PM	70名	
		R4. 2. 9PM	69名	関内新井ホール (横浜市)
		R4. 2. 10PM	69名	
	処分課程(収集・運搬課程と合同)	R4. 1. 25AM	44名	かながわ労働プラザ (横浜市)
		R4. 3. 15AM	45名	
特別管理産業廃棄物管理責任者講習会		R3. 8. 26PM	73名	
		R3. 8. 27PM	70名	
		R3. 9. 21AM	73名	
		R3. 9. 22AM	68名	
		R3. 11. 10PM	66名	
		R3. 11. 11PM	68名	
		R3. 11. 25AM	71名	
		R3. 11. 26AM	74名	
		R3. 12. 16AM	66名	
		R3. 12. 17AM	72名	
		R4. 1. 25PM	71名	
		R4. 1. 26PM	70名	
		R4. 2. 15PM	66名	
		R4. 2. 16PM	70名	

b 検定試験 [(公社) 全国産業資源循環連合会実施]

検定試験名・内容	開催日	受講者数	会場
産業廃棄物処理検定 (廃棄物処理法基礎)	R4. 2. 13	90名	かながわ労働プラザ (横浜市)

(エ) 排出事業者・行政との懇談会等の事業

事業者と行政及び処理業界との懇談会・懇話会の開催

会議名	開催日	場所	出席者数
廃棄物対策協議会との懇話会 (湘南・県西地区委員会)	R4. 2. 16	平塚商工会議所 大ホール 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 中止 (資料をホームページに掲載)	

安全衛生協議会による神奈川労働局との情報交換会及び県央地区委員会、湘南・県西地区委員会による各地区行政との勉強会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

イ 不法投棄・不適正処理の防止の普及啓発

産業廃棄物の不法投棄・不適正処理の発生を未然に防ぐため、神奈川県、市町村等が行う廃棄物不法投棄防止・撲滅キャンペーン事業や不法投棄物の撤去作業に参加して、不法投棄・不適正処理の防止を普及啓発するとともに、会員の優良事業所や優良従業員を表彰し、コンプライアンスの向上を推進しました。

(ア) 不法投棄防止等キャンペーンによる普及啓発

委員会名	実施日	地域	実施場所	主催・実施主体	事業内容
県央地区 委員会	R3. 9.	座間市		県央地域廃棄物対策推進協議会	清掃活動 新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加者制限により不参加
	R3. 10.	相模原市		津久井地域不法投棄防止協議会	不法投棄撲滅キャンペーン 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R3. 11.	厚木市		県央地域廃棄物対策推進協議会	不法投棄監視一斉取締り(パトロール) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R3. 11.	海老名市			
	R3. 11.	座間市			
湘南・県 西地区委 員会	R3. 5. 30	藤沢市内	湘南海岸	藤沢市・かながわ海岸美化財団	ゴミゼロクリーンキャンペーン 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R3. 10. 15	秦野市内	森戸地区 (堀水路) 北地区農 免道路	秦野地区不法投棄防止キャンペーン 事業実行委員会	美化キャンペーン及び不法投棄物撤去作業 全体 28名 (3名) 収集総量 280kg 可燃ごみ 170kg 不燃ごみ 110kg
	R4. 2. 18	秦野市内	矢坪沢 (菩提地 内)	秦野地区不法投棄防止キャンペーン 事業実行委員会	不法投棄物撤去作業 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	例年、参加していた「山梨県・静岡県・神奈川県合同富士箱根伊豆地域不法投棄防止連絡協議会の不法投棄防止一斉パトロール」、「七夕まつりクリーンボランティア」等については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催されませんでした。				

(イ) 適正処理顕彰事業

a 協会表彰

区分	被表彰者	表彰時期・場所
功労者表彰	7名	R3. 6. 16(令和3年度定時社員総会) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式中止
優良事業所表彰	12社	
優良従業員表彰	55名	

b 公益社団法人全国産業資源循環連合会表彰

区分	被表彰者	表彰時期・場所
功労者表彰	1名	R3. 6. 18(令和3年度総会) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式中止
地方功労者表彰	5名	
優良事業所表彰	1社	
地方優良事業所表彰	6社	
優良従事者表彰	14名	

c 循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰

区分	被表彰者	表彰時期・場所
産業廃棄物関係事業功労者表彰	2名	R3. 11. 18 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 全国大会・表彰式中止 R3. 12. 8 協会会長から伝達

d 神奈川県県民功労者表彰(神奈川県知事表彰)

区 分	被表彰者	表彰時期・場所
生活環境	1名	R3. 6.30 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 表彰式中止

e 神奈川県環境整備功労者表彰(神奈川県知事表彰)

区 分	被表彰者	表彰時期・場所
環境整備功労者表彰	4名	R3. 11. 26 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 表彰式中止 R3. 12. 8 協会会長から伝達

f 神奈川県環境保全功労者表彰(環境農政局長表彰)

区 分	被表彰者	表彰時期・場所
環境保全功労者表彰	11名	R3. 7. 29 新型コロナウイルス感染拡大防止のため 表彰式中止

ウ 調査研究に基づく普及啓発

産業廃棄物の適正処理における課題に関する調査研究を行い、制度改善等が望まれる事項について、関係機関等に提言を行い、その内容を機関誌「さーきゅれーしょん第19号」に掲載し公表しました。

令和4年度予算及び施策に関する提言

提 言 先	提 出 日
自由民主党(神奈川県支部連合会、神奈川県議会議員団)	R3. 7. 16
公明党(神奈川県本部、神奈川県議団)	R3. 7. 21
神奈川県知事、横浜市長、川崎市長、相模原市長、横須賀市長	R3. 7. 30

(2) 資料・情報の収集・提供、広報による普及啓発

産業廃棄物の処理及び資源循環に関する情報を収集・提供し、産業廃棄物の適正処理・資源化について普及啓発しました。

ア 法令・行政情報等の収集・提供

法令、行政情報、会員情報、災害廃棄物情報に加え新型コロナウイルス関連情報等を収集し、情報提供等の基礎資料とするとともに、関連する資料を提供しました。

(ア) 情報収集及び提供事業

行政や関係団体からの各種通知、案内等の情報を、随時会員等に通知するとともに、事務局内に配架等しました。

- ・会員等への行政情報やセミナー案内等の提供：月2回情報セット送付
- ・ホームページ掲載による公表：月2回更新(上旬、下旬)

イ ネット媒体を利用した情報提供

協会のホームページを見やすく使いやすくするため、主要行事や協会事業の一覧表の掲示、行政や関係団体からの情報提供に努めるとともに、各種講習会の予定等を掲載しました。

また、情報発信の更なる改善を図るため、情報活用部会において検討を行うとともに、フェイスブックやメールマガジンによる情報配信も行いました。

- ・ホームページの運営、メールマガジンの配信：月2回更新(上旬、下旬)
- ・フェイスブックへ委員会開催情報等掲載：随時更新

ウ 機関誌による情報提供・広報

機関誌「さーきゅれーしょん」に、産業廃棄物及び資源循環に係る行政情報をはじめ、法令情報、技術情報、労働災害防止のための安全衛生情報、各行事の実施結果、会員に関する情報などを掲載

して発行・配布し、処理業者、排出事業者、行政、県民に適正処理や資源循環の推進に関する協会事業や行政情報、関連情報を広報しました。

(ア) 機関誌「さーきゅれーしょん」発行事業

・機関誌「さーきゅれーしょん」年4回作成し、会員・関係機関等に配布及び有償頒布

号数	発行日	特集	発行部数
第17号	R3. 4. 25	特集 令和3年度許可講習会について	800部
第18号	R3. 7. 25	特集 令和3年度定時社員総会	800部
第19号	R3. 10. 25	特集1 令和4年度予算及び施策に関する提言について 特集2 産業廃棄物管理票（マニフェスト制度）について	800部
第20号	R4. 1. 25	特集 第11回安全衛生大会	800部

(3) 安全衛生の向上・徹底の普及啓発

適正処理推進の基盤である労働者の安全・安心と経営の安定化に向けて処理業の安全衛生の向上・徹底を普及啓発しました。

ア 安全衛生パトロールや安全診断等による普及啓発

職場の安全衛生パトロールを行い、職場の状況・実態に応じた安全衛生方策を協議して課題を解決するなど、処理業者の職場改善を行いました。なお、実施にあたっては、参加者を縮小し新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した方法により実施し、労働安全衛生の専門家が同行して助言。指導等を行いました。

安全衛生パトロール実施状況

種別	実施日	対象
安全衛生パトロール	R4. 2. 16	横浜地区委員会主催 地区内事業所(専門家同行) まん延防止等重点措置実施中のため延期
	R4. 3. 2	湘南・県西地区委員会主催 地区内事業所(専門家同行)

イ 安全衛生の情報収集・提供

職場の労働災害防止や安全衛生の向上を図るため、安全衛生大会等を開催し、労働災害の発生実態や原因、具体的な対策について普及啓発を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から安全衛生大会は協会として初めてのオンライン開催とし、安全運転教習事業及びフルハーネス墜落防止器具使用特別教育講座等の開催は見送りました。

また、令和2年度に改訂した「労災防止マニュアル〔第3版〕」を活用しながら、現場で活用できる具体的な対策等を普及啓発しました。

安全衛生大会（神奈川産業保健総合支援センターと共催によるオンラインセミナー）

実施日	参加者数	内容
R3. 10. 18	68名	<ul style="list-style-type: none"> ・労働安全衛生標語の優秀作品発表（最優秀賞1名、優秀賞3名） ・講演 <ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物処理業における労働災害発生の現状 （講師：神奈川労働局労働基準部安全課長） ・新型コロナウイルスに感染した労働者の対処方法と職場復帰支援 （講師：神奈川産業保健総合支援センター労働衛生専門職）

ウ 安全衛生事例等による普及啓発

会員企業の労働災害やヒヤリ・ハット事例の調査を行い、改善策の実施効果等を取りまとめるとともに、日常的な安全衛生活動の実施状況や各社が力を入れている取組内容等を収集し、機関誌「さーきゅれーしょん」に掲載するほか、各社の現場管理方法や作業方法等の見直しや改善など労働安全衛

生活動の推進を図りました。

また、令和3年度労働災害防止計画を策定し、計画に掲げる目標達成に向けた取組を行い、産業廃棄物処理業の安全衛生水準の向上を図りました。

エ 安全衛生優良事業所等の顕彰による普及啓発

安全衛生優良事業所とその担当役員・従業員の顕彰を行い、安全衛生の向上・徹底を普及啓発しました。

令和3年度安全衛生協議会表彰

区 分	表彰対象	表彰時期
安全衛生活動表彰 5年表彰	—	R3. 6. 16(令和3年度定時社員総会) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式中止
安全衛生活動表彰 年度表彰	23社	
安全衛生活動優良役員・従業員表彰	14名	

(4) 全産連等との連携による適正処理の普及啓発

都道府県域を超えて処理される産業廃棄物の適正処理を推進するため、全国の処理業者や関係団体と連携・協力して適正処理を普及啓発しました。

ア 全産連等との連携による適正処理の推進

公益社団法人全国産業資源循環連合会の役員・委員として運営や諸事業に参画し、国等からの指導・助言を受け、情報を収集し、共通課題を協議・調査研究し、課題解決を進めて、適正処理を普及啓発しました。特に、当協会役員等が安全衛生委員会、医療廃棄物部会に委員として参加し、各事業を推進して適正処理を普及啓発しました。

(ア) 全産連連携普及啓発事業

公益社団法人全国産業資源循環連合会の会議に次のとおり参加等しました。

a 総会

開催日	会場等
R3. 6. 18(第11回定時)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催

b 理事会

開催日	会場等
R3. 4. 9(第55回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためみなし決議
R3. 5. 25(第56回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催
R3. 7. 13(第57回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催
R3. 10. 12(第58回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催
R4. 1. 14(第59回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催
R4. 3. 8(第60回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催

c 臨時全国正会員会長・理事長会議

開催日	会場等
R4. 1. 28	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催

d 全国正会員事務局責任者会議

開催日	会場等
R3. 7. 16	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催
R4. 2. 10	新型コロナウイルス感染拡大防止のためweb開催

e 委員会・部会・連絡会

開催日	委員会・部会会場等
R4. 1. 31	安全衛生委員会 新型コロナウイルス感染拡大防止のためWeb会議

R3. 4. 6	医療廃棄物部会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議
R3. 6. 29	建設廃棄物部会 再生砕石分科会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議
R3. 6. 30	建設廃棄物部会 建設汚泥分科会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議

f 関東地域協議会会長会議及び協議会等

開催日	会 場 等
R3. 4. 16	第 66 回協議会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議
R3. 11. 25	第 67 回協議会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議
R3. 4. 8	事務責任者会議 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議
R3. 10. 18	事務責任者会議 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議

g 青年部協議会

開催日	会 場 等
R3. 6. 17	総会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web＋書面決議） 青年部設立 20 周年式典（Web 開催）
R4. 1. 13	第 11 回カンファレンス（新型コロナウイルス感染拡大予防のため Web 開催）

イ 全国大会での適正処理の推進

公益社団法人全国産業資源循環連合会等が主催し、環境省等が後援する「産業廃棄物と環境を考える全国大会」に参加し、全国の協会員等と共同して適正処理の普及啓発を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催が中止された。

ウ 関係団体との連携による適正処理の推進と社会貢献の取組

産業廃棄物の適正処理を推進するため、排出事業者等関係団体の事業への参加や情報交換等を行い、連携して適正処理の推進と社会貢献に取り組みました。

(ア) 連携した関係団体

- ・公益社団法人神奈川県環境保全協議会
- ・一般社団法人東京都産業資源循環協会（一都三県建設混合廃棄物意見交換会、一都二県医療廃棄物合同懇談会）
- ・一般社団法人千葉県産業資源循環協会（一都三県建設混合廃棄物意見交換会）
- ・一般社団法人埼玉県環境産業振興協会（一都三県建設混合廃棄物意見交換会）
- ・公益社団法人静岡県産業廃棄物協会（一都二県医療廃棄物合同懇談会）
- ・公益財団法人かながわ海岸美化財団
- ・一般社団法人神奈川県建設業協会
- ・神奈川県ホームレス協議会
- ・神奈川県医師会（水銀血圧計回収等）
- ・独立行政法人労働者健康安全機構 神奈川産業保健総合支援センター
- ・神奈川県中小企業団体中央会

(イ) 社会貢献の取組

- ・協会表彰及び安全衛生協議会表彰の副賞として海岸美化寄付付きクオカードを活用
- ・各地区委員会による不法投棄防止キャンペーン等へのボランティア参加（再）
- ・ピンクシャツデー2022 in 神奈川 「いじめストップ！ワールドアクション」 への後援名義使用承認

(5) 体験学習会等による普及啓発

県民、児童、大学生等に環境を守ることの難しさや産業廃棄物の適正処理と処理業界への認識を深めてもらうため、会員企業において産業廃棄物の排出から処理までの過程を見学・体験を予定しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から見送りとなりました。

- ・横須賀商工会議所主催マイタウンティーチャー 実施見送り

(6) 県受託事業等の推進

循環型社会の形成及び環境保全を図るため、受託事業等推進委員会が県等と連携して産業廃棄物の適正処理の推進及び資源循環の推進に関する調査研究やセミナーの開催、普及啓発などを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、セミナーの開催方法をオンライン方式とし、産業廃棄物処理施設技術管理者講習会及び産業廃棄物処理業者講習会の受託は見送りとなりました。

食品廃棄物の削減及び廃プラスチック類の資源循環推進に関する普及啓発事業

ア 食品廃棄物及び廃プラスチック類の資源循環推進のための映像資料制作業務（県受託事業）

- (ア) ・食品廃棄物再生利用事業者の作業工程等の映像資料制作
(堆肥化編2編制作)
 - ・映像資料のホームページ掲載による普及啓発
- (イ) ・廃プラスチック類再生利用事業者の作業工程等の映像資料制作
(マテリアルリサイクル編、ケミカルリサイクル編、サーマルリサイクル(熱回収・ごみ発電・燃料化)編)
 - ・映像資料のホームページ掲載による普及啓発

イ 食品廃棄物及びプラスチックの資源循環推進のための講習会開催業務（県受託事業）

- (ア) ・食品廃棄物オンライン講習会
開催日 令和4年2月2日 参加者 49名
演 題 ・食品ロスの削減及び食品リサイクルをめぐる状況
・食品ロスの削減に向けた神奈川県の実践について
・食品廃棄物資源循環事例紹介
- (イ) ・プラスチックオンライン講習会
開催日 令和4年2月2日 参加者 85名
演 題 ・プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律について
・神奈川県のプラスチック資源循環促進に向けた取組
・プラスチック資源循環事例紹介

2 産業廃棄物の適正処理及び資源循環の推進に関する研修会、講習会等の開催及び後継者等の人材育成

(1) 研修会、講習会等の開催

産業廃棄物処理業者及び排出事業者の適正処理及び資源循環の推進等に関する意識と資質の向上のため及び職場の安全衛生と産業廃棄物処理業界の安全衛生水準の向上のため、法令、知識、技術及び技能に関する研修会、講習会、セミナー及び視察見学会の開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から安全確保に留意しながら、実施可能な事業に取り組ましました。

ア 講習会等開催事業

(ア) 研修委員会 電子マニフェスト操作講習会

開催日	参加者数	場 所	講 習 内 容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り			初級者向け電子マニフェスト入力方法

(イ) 研修委員会講習会

開催日	参加者数	開催方法等	講習内容
R4. 2. 18	27名	オンラインセミナー (神奈川県中小企業団体中央会協賛)	・今さら聞けないSDGs ・SDGs とエコアクション 21

(ウ) 医療廃棄物適正処理講習会

開催日	参加者数	場 所	講習内容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り			

(エ) 建設廃棄物の適正処理講習会

開催日	参加者数	場 所	講習内容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り			

(オ) 車両管理者ドライバーズ講習会

開催日	参加者数	場 所	講習内容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り			

(カ) 法令研修会

開催日	参加者数	場 所	研修内容
R4. 1. 27	62名	かながわ労働プラザ	産業廃棄物処理検定試験(全産連主催)の受験者等を対象とした法令研修会

(キ) 県受託産業廃棄物等講習会

開催日	参加者数	開催方法等	講習内容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り			・産業廃棄物処理施設技術管理者講習会 ・産業廃棄物処理業者講習会
R4. 2. 2	49名 85名	オンライン オンライン	・食品廃棄物オンライン講習会(再掲) ・プラスチックオンライン講習会(再掲)

イ 地区セミナー・視察見学会

(ア) 地区セミナーの開催

委員会等	開催日	内 容
横浜地区委員会	R4. 2. 22	まん延防止等重点措置実施中のため延期
川崎地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り	
横須賀地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り	
県央地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り	
湘南・県西地区委員会	R4. 2. 16	まん延防止等重点措置実施中のため中止 (講演動画をホームページに掲載)

(イ) 産業廃棄物処理施設等の施設見学会の開催

委員会等	開催日	参加者数	見学施設
横浜地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り		
川崎地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り		
横須賀地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り		
県央地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り		
研修委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り		
医療廃棄物部会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り		

(2) 後継者、若手経営者等の養成

産業廃棄物処理業経営者の後継者を養成するため、青年部会の自主企画による産業廃棄物の適正処理のための公益活動を行いました。

- ・青年部会実施公益目的事業

開催日	参加者	場 所 等	活 動 内 容
R3. 6. 2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 手伝い中止		横浜開港祭 ボランティア活動
R3. 8. 6	18名	W e b 勉強会	事務所や自宅で行えるストレッチ講座
R3. 11. 5	20名	BUSINESS INN NEWCITY	交流会
R4. 2. 4	17名	W e b 講習会	ビジネスマナーの基本研修

3 産業廃棄物に関する相談対応、指導・助言及び処理業者の紹介

処理業者、排出事業者、県民等からの産業廃棄物処理に関する相談や苦情申し出に対応して適切な処理を指導・助言するとともに、廃棄物の処理を必要とするときは専門の処理業者等を紹介しました。

4 災害廃棄物の処理の支援等

地震等大規模災害発生時における災害廃棄物の処理等に関する協定について、県との基本協定のほか県内市町村との締結を進め、今後の災害時の迅速な対応に向け「会員保有資機材リスト」を作成し情報提供するとともに、意見交換会や訓練等に参加しました。

また、県の要請に応じて新型コロナウイルス感染症対策や家畜伝染病発生時対策等に協力しました。

(ア) 災害廃棄物の処理対応

a 地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定の締結状況

- ・令和3年度協定締結 二宮町 (R3. 4. 1)、南足柄市 (R3. 5. 26)、中井町 (R3. 12. 9)
伊勢原市 (R4. 2. 10)、愛川町 (R4. 3. 1)

・令和3年度までに締結した市町 (24市町)

横浜市、横須賀市、秦野市、葉山町、川崎市、開成町、平塚市、箱根町、相模原市、小田原市、鎌倉市、藤沢市、大磯町、三浦市、綾瀬市、逗子市、座間市、茅ヶ崎市、寒川町、二宮町、南足柄市、中井町、伊勢原市、愛川町 (協定の締結順)

b 訓練参加状況

- ・令和3年度関東地域ブロックにおける災害廃棄物処理計画効果検証等業務「災害廃棄物処理計画の検証・充実のための図上演習」(環境省関東地方環境事務所・神奈川県実施)

R3. 12. 17 事前勉強会、机上演習

R4. 1. 18 グループ演習 (片づけごみへの対応、一時仮置場の設置・管理)

R4. 2. 9 グループ演習 (庁内体制整備、片づけごみの回収への対応、仮置場の整備・管理・運営、災害廃棄物処理計画の改定方法)

[県央地域内市町村対象訓練のため県央地区委員会参加]

C 連絡網の点検・確認

協会災害廃棄物処理等支援程に基づき、各地区委員会において地区会員連絡網の点検・確認を行いました。

(イ) 家畜伝染病発生時防疫業務対応

- a 特定家畜伝染病発生時における防疫業務に関する協定締結 R3. 12. 10 県と締結

b 訓練参加状況

- ・高病原性鳥インフルエンザ発生時対応訓練 (県実施)

R3. 10. 14 連絡会議 (高病原性鳥インフルエンザ対策概要、神奈川県中央養鶏農業協同組合における防疫計画案、訓練内容)

R3. 10. 20 初動時情報受伝達訓練

R3. 10. 21 実働訓練 (模擬住民説明会、殺処分作業者訓練、物資搬入・搬出訓練、密閉容器包装作業訓練等) [愛川町で訓練実施のため県央地区委員会参加]

- 令和3年度豚熱発生時情報受伝達訓練（県実施）

R4. 1. 14 ・豚熱疑い事例発生～高原検査陽性～患畜及び疑似患畜決定・防疫措置開始までの初動対応

- ・「神奈川県豚熱（CSF）発生時対応マニュアル（改正）」の検証
〔電話による情報受電のため事務局対応〕

- c 豚熱発生に伴う防疫措置への協力

R3. 7. 8 相模原市内発生農場における飼養豚の殺処分開始

R3. 7. 28 焼却完了（豚 4,109頭）

県の要請による協力会員：焼却処理4社、収集運搬7社

R4. 3. 22 迅速な防疫措置を実施し、まん延防止に貢献したことにより知事感謝状を受贈

- (ウ) 新型コロナウイルス感染症対応

県の要請により、県設置宿泊療養施設、緊急酸素投与センター等に係る感染性廃棄物の処理について、医療廃棄物部会が中心となり対応しました。

- ・13施設の感染性廃棄物処理対応（R3. 4. 1～R4. 3. 31）

5 専門委員会、地区委員会等の開催

公益目的事業等を円滑に推進するため、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面及び Web 会議等も活用しながら次のとおり各委員会・部会を開催しました。

〔専門委員会、地区委員会等の開催状況〕

委員会等名	開催日	委員会等名	開催日
企画・財政委員会	5回 R3. 5. 12、9. 1、12. 1、 R4. 2. 24、3. 2	横浜地区委員会	3回 R3. 5. 14、8. 10、11. 19
広報委員会	4回 R3. 5. 6、8. 6、11. 4、 R4. 2. 3	川崎地区委員会	2回 R3. 4. 6、11. 12
研修委員会	6回 R3. 4. 13、5. 18、6. 16、 8. 26、11. 5、12. 15	横須賀地区委員会	2回 R3. 4. 13、11. 10
福利厚生委員会 (表彰審査会)	2回 R3. 11. 29、R4. 2. 8 (1回 R4. 2. 8)	県央地区委員会	4回 R3. 5. 7、7. 26、12. 6、R4. 3. 10
建設廃棄物特別 委員会	2回 R3. 4. 22、12. 16	湘南・県西地区 委員会	5回 R3. 4. 14、7. 5、11. 2、12. 13、 R4. 3. 4
医療廃棄物部会	2回 R3. 4. 19、11. 15	情報活用部会	4回 R3. 5. 12、6. 14、8. 6、R4. 3. 15
安全衛生協議会	4回 R3. 5. 17、8. 31、 R4. 1. 27、3. 9	収集運搬部会	—
法制度整備委員 会	4回 R3. 5. 14、10. 6、12. 7、 R4. 2. 25	青年部会	全体会 1回 R3. 4. 2 幹事会 13回 R3. 4. 2、5. 7、6. 4、 7. 2、8. 6、9. 3、10. 1、10. 18、11. 5、 12. 3、R4. 1. 7、2. 4、3. 4 定例会 5回 R3. 6. 4、8. 6、10. 1、 12. 3、R4. 2. 4
受託事業等推進 委員会	5回 R3. 4. 27、6. 30、11. 18、 R4. 1. 26、3. 1	役員選考・推薦 委員会	1回 R3. 4. 13
		倫理委員会	1回 R3. 5. 9

共益事業

1 会員及び会員の従業員の元気回復、懇親等の福利厚生に関する事業

会員及び会員の従業員の精神的安定、元気回復等のため、ゴルフコンペ等を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

行事名	開催日	会場	参加者数
RCK 会ゴルフコンペ			新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り
観劇会（宝塚歌劇）			新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り
RCK 釣り大会			新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り
RCK 会ゴルフコンペ			新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り
賀詞交歓会			新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り

2 会員及び会員の従業員の県外施設見学会に関する事業

会員による先進・模範的な県外施設の視察研修会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

行事名	開催日	見学先	参加者数
県外施設見学会			新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送り

3 会員に対する各種資料の配布や情報提供等に関する事業

行政や関係団体からの各種通知、案内等の情報及び新型コロナウイルス関連情報について、通知するとともに、ホームページへの掲載や事務局内に配架等しました。

- ・会員への行政情報等の提供：月2回程度送付（随時）
- ・ホームページへの掲載：月2回更新（上旬、下旬）
- ・フェイスブックへの掲載：随時
- ・メールマガジンによる情報配信
- ・会員専用サイトの運営
- ・許可更新期限の通知

管理事業

1 総会、理事会等の開催

協会運営の基本となる事項を協議・決定するため、定時社員総会、理事会、企画・財政委員会等を開催しました。

(1) 総会開催事業

令和3年度定時社員総会

開催日	場 所	出席者	議 案 等
R3. 6. 16	横浜商工会議所 会議室 (横浜市)	出席 25 社 代理人決議 102 社 書面議決 230 社 合計 357 社	【議事】 1 令和2年度事業報告及び令和2年度収支決算報告、令和2年度監査報告 2 定款の変更 3 任期満了に伴う役員の変更 【報告事項】 1 令和3年度事業計画及び令和3年度収支予算 【表彰】 1 協会表彰 2 安全衛生協議会表彰 (新型コロナウイルス感染防止のため表彰式中止)

(2) 理事会・常任理事会等開催事業

ア 理事会

開 催	開催日	場 所	出席状況	協 議 事 項
第6期 第9回 定時理事会	R3. 5. 19	日本赤十字社神奈川支部会議室	理事 21 名 監事 2 名	【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 新規加入会員について 3 令和2年度事業報告・収支決算報告 4 定款の変更 ほか
第6期 第10回 定時理事会	R3. 6. 16	横浜商工会議所 会議室	理事 24 名 監事 1 名	【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 新規加入会員について
令和3年度 臨時理事会	R3. 6. 16	横浜商工会議所 会議室	理事 25 名 監事 1 名	【協議事項】 1 会長等の互選、専門委員会等の長の選任について 2 青年部会の長の選任について 3 専門委員会等の委員の選任及び承認について 4 相談役等の委嘱について
第7期 第1回 定時理事会	R3. 9. 8	Web 会議	理事 21 名	【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 新規加入会員について 【意見交換】 協会財政の健全化
第7期 第2回 定時理事会	R3. 12. 8	神奈川産業振興センター多目的ホール	理事 20 名	【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 新規加入会員について

				3 特定家畜伝染病発生時における防疫業務に関する協定について ほか 【意見交換】 協会財政の健全化
第7期 第3回 定時理事会	R4. 3. 9	日本赤十字社神 奈川県支部会議 室	理事 18 名 監事 2 名	【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 新規加入会員について 3 令和3年度事業計画・予算について ほか 【意見交換】 協会財政の健全化

イ 正副会長会議

開催日	場 所	出席状況	協 議 事 項
R3. 4. 13	波止場会館大会議室	8 名	1 令和3年度定時社員総会について 2 安全衛生大会について ほか
R3. 11. 11	Web 会議	8 名	1 今後の事業開催について 2 特定家畜伝染病発生時における防疫業務に関する協定について 3 協会財政の健全化について ほか
R4. 2. 28	Web 会議	5 名	1 協会財政の健全化について ほか

ウ 新規加入会員交流会

開催日	場 所	出席状況	内 容
R3. 3. 9	日本赤十字社神奈川 県支部会議室	正会員 2 社 賛助会員 2 社 理 事 18 名	1 新規会員からの企業紹介 2 意見交換 ほか

エ 県との資源循環推進懇話会・情報交換会

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

2 組織の強化・拡大、加入促進

協会の組織強化・拡大のため、理事が中心となって業務上の関連がある未加入業者等に対し、協会への加入を促進しました。

(1) 会員入退会、名簿の作成・訂正事業

・ 令和3年度の会員の異動状況

区 分	会員数 (R4.3 末現在)	会員数 (R3.3 末現在)	異 動 状 況		会員数 増 減
			加入	退会	
正 会 員	479	481	4	6	△2
賛助会員	61	57	5	1	+4
合 計	540	538	9	7	+2

- ・会員名簿（2021.7.1 現在）作成 660 部
- ・会員名簿（2021.7.1 現在）会員専用サイト掲載、会員名簿訂正表随時更新
- ・協会ホームページ用 会員名簿 随時更新

(2) 会費収入管理事業

会員から納入された会費を管理しました。

3 事業報告等の提出及び公益法人変更登録等

令和3年度定時社員総会における令和2年度事業報告・収支決算報告、役員改選及び定款の変更の決議を受け、横浜地方法務局へ役員変更登記を、神奈川県へ事業報告及び役員・定款の変更届書の提出を行いました。

また、第7期第3回理事会における令和4年度事業計画・収支予算及び資金調達等の決議を受け、神奈川県へ提出しました。

4 事務局の運営

その他協会運営に必要な事務局の運営などを行いました。

(1) 調査回答事業（協会の管理に係るものに限る。）

全産連や他団体等からの調査照会に回答しました。

(2) 全産連総会等参加事業

全産連通常総会や関東地域協議会等に参加しました。

(3) 事務局管理運営事業

その他協会運営に必要となる事務局の運営や理事会・各委員会の開催準備・記録作成、各委員会の行事の開催準備などを行いました。